

塩浜学園の先生方と若者たちへのメッセージ（第5弾）

いよいよ23日の午後8時から、東京オリンピックの開会式が始まり、8月8日の閉会式まで、たくさんの競技で熱戦が繰り広げられます。残念ながら新型コロナウイルスの影響で、競技によっては無観客で開催されますが、熱戦の模様をテレビで見ることができます。

東京オリンピックの開会式が23日にスタートすると書きましたが、男女のサッカーの試合は21日にスタートします。それというのも、男子は予選を勝ち抜いた16チーム、女子は12チームが参加しますが、中2日というハードスケジュールでも開会式より先に始めないと大会期間内に決勝戦ができないからです。



日本で初めてオリンピックが開催されたのは、1964年と今から57年前の遠い出来事です。その頃は男子しか大会はありませんでしたが、日本は強豪のアルゼンチンを破ってベスト8に進出しました。そして4年後のメキシコ・オリンピックでは堂々の銅メダルを獲得し、釜本邦茂選手は得点王にもなりました。しかし、その後はアジア予選を突破できず、オリンピックに出ることはできませんでした。しかし1993年にJリーグが出来て選手がプロになると、1996年のアトランタ・オリンピックに28年ぶりに出場することができました。そして、それからの日本は全部の大会に出ています。

そんな日本が再びオリンピックで活躍したのが2012年のロンドン・オリンピックでした。前年の女子ワールドカップで「なでしこジャパン」が初優勝すると、オリンピックでも銀メダルを獲得しました。そして男子も強豪のスペインを倒すなどベスト4に進出しました。しかし準決勝では、優勝したメキシコに1-3で敗れ、3位決定戦でも韓国に0-2で敗れてしまいメダルを獲得することはできませんでした。

オリンピックのサッカー男子は、23歳以下という年齢制限があります。そして3人だけは、24歳以上の選手の出場が認められています。（ただし、今回は延期したために両方とも+1）オーバーエイジ（OA）枠と呼ばれています。ロンドン・オリンピックの時は吉田麻也選手がこのOA枠で、キャプテンとして出場しました。しかし吉田麻也選手は3位決定戦の韓国戦（0-2）で、2失点に絡むミスをしてしまい、試合後は悔し涙を流しました。吉田麻也選手が初めてオリンピックに出たのは2008年の北京大会でした。そして4年後の12年ロンドン大会に続き、今回が3回目のオリンピックになります。3回目のオリンピック、それも東京で開催されるオリンピックに、「3回も出られるなんて幸運だと思います。（選んでくれた）スタッフに感謝したいし、感謝だけでなく期待に応えたい。前回は4位だったので、残るはメダルしかない」と大会に賭ける熱い気持ちを話していました。

なでしこジャパンは7月21日のカナダ戦（札幌ドーム。19時30分キックオフ）から、男子のサムライ・ブルーは7月22日の南アフリカ戦（東京スタジアム。20時キックオフ）から大会がスタートします。

皆さんもテレビの前で日本代表を是非応援して下さい。

サッカージャーナリストより